

うた ひびきの詩だより

2013.9.1
毎月発行 No.150
この更におまじの品と
いっしょにお届けします



うさぎ2羽と、りす1匹が
できるキットです。

(2,700円・税込)

作り方は『ウォルドルフの
動物たち』(文化出版局)をご
覧ください。

まだまだ暑い日が続いていますが、暦の上では立秋も
過ぎ、時折秋めいた涼風を感じるようになりました。

野原では萩の花や、スキの穂が揺れ始めています。
「萩・すすき・葛・なでしこ・おみなえし・藤袴・桔梗」
山上憶良が、万葉集でうたった秋の七草を探しながら、
近くを散歩するのもいいですね。

今年の「中秋の名月」は**19日**です。お月見に飾る、お
団子や季節の果物・野菜と一緒に、お座りうさぎのニキュ
ラと、スキップうさぎのハンプスも並べて月を眺めるのは
いかがでしょうか？ きっと楽しいお月見になりますね。

.....*

シュタイナー教育を受けた カーリン・ノイシュツさんによる
動物のぬいぐるみたちは、本当の動物のスケッチから起こされ、
単純化されたパターンから作られます。そして、誠実な形の中にも
ファンタジーの羽ばたく余地を残しておく、などのシュタイナ
ーの見識が、ウォルドルフ人形と同じように生きています。

『ウォルドルフの 動物たち』



カーリン・ノイシュツ著
佐々木奈々子訳
文化出版局・1,575円

『おもちゃを手にして遊ぶ時に、その対象の色彩、形、マ
テリアル(素材)は、子どもたちに思いのほか強い影響を
与えます。特に人形や動物の姿勢、彼らの持っている生き
生きとした豊かな表情やそれぞれの特徴は、子供の心に印
象深く刻まれます(本より抜粋)』

この本に収められた、26種類の動物たちには、骨格を感じるようにしっかりと羊毛
がつめられ、4本足で地面をとらえて立つことができます。きっとまごことや冒険ごっ
こにと、大切な仲間となる存在になることでしょう。まだ作って見たことのない方は、
ぜひいろいろな動物に挑戦してみてくださいね。



ウォルドルフ人形や動物などを作った時に、少し羊毛が残
ってしまったことはありませんか？

そんなときには、「めぐる季節のウールワーク」を参考に、
フェルティングニードルに挑戦してみましょう。

ふわふわで弾力のある羊毛は、作品作りを楽しむのに最適
です。今の季節は、やっぱりウサギがいいかしら～

*「めぐる季節のウールワーク」(DOMBURI 著) 1,260円
*フェルティングニードル(太・細2本組み) 210円

ぱたぼんのアトリエから

想いが創るウォルドルフ人形

不器用な人のことを、八戸では「てぼけ」というそうです。一見マイナ
スなイメージを持つこの言葉を、私はとても愛しいものだと感じています。
もっと言えば、「てぼけ」こそが天性の才能だとも思うのです。

立ち止まり、???を沢山持ち、一針一針ぬい上げて行く。只ひたすら子
供の顔を思い浮かべながら動かすその手は、知らずにその子供に良く似たウ
ォルドルフ人形を作り上げています。

無意識だからこそ似てしまうのでしょうか。こどもへ
の「想い」が、「待つ」ことの楽しさが、形になってい
くことの「うれしさ」が作り手へのプレゼントです。
なんて素敵なお手仕事でしょう。

この夏、ちょっと「てぼけ」な我が娘とウォルドルフ
人形を作り始めました。 小林 友子(青森県八戸市)



.....*

私のリフレッシュ方法

針仕事をするとう肩が凝りますね。マッサージをしてリフレッシュ！右手に
テニスボールを持ち、鎖骨の下を体の中央から左端まで、手の平でコロコロ
転がして往復します。回数は好きなだけ、気持ちの良いくらいで。次は腕の
付け根(アームホール)の前側半分を上下にコロコロ。三番目はおっぱいの
付け根(?)、バストの上の方を左右にコロコロ。今度はボールを左手に持
ち替えて、体の右側を同様に転がします。スタジオ・パラディソ(福岡市)
の白石先生に教えていただきました。 原田 保子(福岡県福岡市)

◇ペレの学校◇

4月からお申し込みいただいていた「ペレ
の学校」がいよいよスタートいたします。
もうすぐお手元にワクワクするような教材
が届きますので、楽しみにお待ちください。

今回お申し込みに関わなかった皆様
は、次回のご参加をお待ちしております。

ペレの学校教務室一同

★クリスマスセールのご案内★

「スペース ペレのあたらしいふ
く」では、恒例のクリスマスセー
ルを行います。ワークショップも企画
中ですので、どうぞお楽しみに！

11月23日(祝・土曜日)～12月7
日(土曜日)※日曜日はお休みです。

♥スウェーデンひつじの詩舎♥

スペース ペレのあたらしいふく

スペース ペレのあたらしいふく

《9月の開店日》

平日の毎日・7日(土)・14日(土)

(※土曜日のご来店の際には、ご面倒ですが、
前日までにお電話をお願いいたします。)

10:00～16:00(日曜・祝日を除く)

〒244-0001 横浜市戸塚区鳥が丘 15-2
TEL&FAX 045-881-6900,6665
佐々木のアトリエ TEL&FAX 045-811-6708
相談窓口(金)寺田裕子 045-881-7035
ホームページ <http://www.s-hitsuji.co.jp/>
編集担当: 根本裕美